

広報 KOUHOU KUSHIMOTO

くしもと

12月号 No. 8

2005年(平成17年)12月1日発行

今月の内容

ラムサール条約登録 (P. 2)

日本・トルコ友好115周年 (P. 6)

第4回サンセットマラソン (P. 8)

文化の日町民表彰 (P. 9)

まちの出来事 (P.10)

木村知事 串本の海へ潜る



串本沿岸海域でダイビングを行う木村良樹知事 (写真提供：串本海中公園センター)

串本町の人口と世帯数

• 人口…… 20,765 人 • 男性…… 9,628 人 • 女性…… 11,137 人 • 世帯数…… 9,423 世帯

(平成17年11月1日現在)

第4章

串本沿岸海域 ラムサール条約に登録



ブリッジウォーター事務局長から登録認定証を授与される内田教育委員長

11月8日から15日にかけてアフリカのウガンダ共和国で開催されたラムサール条約締約国会議において、世界最北限のサンゴ群落をもつ串本沿岸海域が、国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録されました。同会議には串本町から内田敏雄・串本町教育委員長と町職員1名が出席、登録認定証の授与を受けるとともに、串本沿岸海域の特徴についてスライドを使いプレゼンテーションを行いました。

串本町役場には8日の午後2時前、環境省より登録決定の電話連絡が入り、電話を受けた松原町長が「ありがとうございます。いろいろお世話になりました」と答えると町長室に詰めかけた関係者からは一斉に大きな拍手が上がりました。登録の報はすぐに町内放送で町全域に伝えられ、役場にはラムサール条約登録を知らせる垂れ幕が掲げられました。松原町長は「この快挙を町民とともに喜びたい。今日はゴールではなくスタート。この条約の主旨を地元が理解し、自然環境の保全を皆で考えていかなければならない。観光面ではこれを機会に串本の素晴らしいさを世界に発信する取り組みを進めていきたい。」と語りました。



串本沿岸海域についてのプレゼンテーション



(上) 登録決定の電話を受ける松原町長
(左) 役場に掲げられたラムサール条約登録決定の垂れ幕

8日の夜には、海中公園センター内の串本ダイビングパークにて、町関係者やダイビング業者ら有志による祝賀会が開催され、登録の決定を喜び合うとともに今後の取り組みについて意見を交わしました。

また翌日からは、串本駅前のアーチを始め、町内の観光地にラムサール条約登録を伝える記念看板が設置され、町は祝賀ムードに包まれました。



木村知事 海中散歩を満喫

ラムサール条約登録予定地視察

10月24日、木村良樹・和歌山県知事がラムサール条約登録を目前に控えた串本の海を視察に訪れ、初めてのスキューバダイビングを体験しました。ウエットスーツに身を包んだ木村知事はインストラクター2名と一緒に串本ダイビングパーク前の錆浦海岸に降り、約40分間の海中散歩を楽しみました。体験を終えた木村知事は、「思ったより簡単。南洋の海と普通の海が混じった景観が面白かった。(高野・熊野の)世界遺産と併せ、海・山・川に恵まれた和歌山らしい観光をPRしていきたい。」と語りました。



錆浦海岸でスキューバダイビングに初挑戦した木村知事



ダイビング体験終了後、木村知事、地元の観光関係者などが参加して行われた「ふれあい未来づくりトーク」



締約国会議で授与された登録認定証が内田教育委員長から松原町長へ手渡されました



ダイビングパーク前テラスで行われた辰野氏によるトークショー＆ライブ

串本の海を町内外にPR

ラムサール条約登録記念行事

11月23日、串本沿岸海域のラムサール条約登録を記念し、祝賀行事が行われました。

午前中は串本町文化センターにて記念式典が開催され、内田教育委員長から松原町長へ認定証が手渡されたほか、内田教育委員長による締約国会議の報告や、環境省自然環境局国立公園課長の鍛冶哲郎氏による基調講演などが行われました。

午後からは会場を串本海中公園センターに移し記念イベントが開催され、同センターが串本町民に無料開放されたほか、ダイビングやスノーケリング、カヤックなどの体験メニューや、株モンベル代表取締役社長・辰野勇氏によるエコツーリズム講演会、トークショー＆ライブなどのイベントが日没まで行われていました。

よろこびの声

串本町議会議長

川勝 昇

ラムサール条約の登録は、串本町にとって本当にうれしいニュースです。特に串本海中公園センターのこれまでのご尽力に心から敬意を申し上げます。貴重な自然資源を保全しつつ、それを有効に活用していくという同条約の主旨を踏まえながら、串本町の自然保護の町づくりを広くPRし、観光や町おこしに活かしていきたいと思っております。

串本町観光協会会長

中村 洋介

ラムサール条約の登録は、串本の海の素晴らしさをダイバー以外の方々にも知っていただける良いきっかけになると思います。メディアの取材が増え、注目は

ぐっと上がることでしょう。また、町内には様々な保全活動を行っている人がいますが、こういった地道な活動が今後重要になってくると思います。観光協会としてもラムサール条約の認知度を上げていく取り組みを進めていきたいと考えています。

串本漁業協同組合長

嶋 洋一

漁業組合にとってもラムサール条約登録は大変喜ばしいことです。漁業というのは自然が相手ですから、海、山、川、緑、全ての環境を大切にしていかなければ成り立たないものです。美しい自然を私たちの子や孫に残していくため、皆がこの条約の意味を正しく理解し、自然を大切にする意識をもつてほしいと思います。

串本町教育長

手塚 健郎

今回のラムサール条約の登録は、地域の自然環境に改めて目を向ける良い機会になると思います。豊かな自然に恵まれた串本町には様々な教育資源が眠っています。

子どもたちにはそういった地域の誇り、宝といったものを自覚し、串本という郷土に自信をもってほしいと思います。また子どもだけでなく、町民全員がそういった意識をもち、息の長い取り組みを続けていってほしいと思います。

アフリカのウガンダで開催されたラムサール条約第9回締約国会議において、「串本沿岸海域」が希少なタイプの湿地としてラムサール条約に登録されましたことは、和歌山県にとりまして大変喜ばしいことであります。

登録は「串本沿岸海域」の自然の素晴らしさが国際的に認められたもので、本県にとっては、第2の世界遺産ともいえる貴重な財産となります。

私も先日串本の海に潜ってまいりましたが、人懐っこい南洋の魚とテールサングの素晴らしさに感動したところでした。

県といたしましては、今回の登録を絶好の機会ととらえ、地元の方々と協力し、この素晴らしき自然環境を守るとともに、当地域のPR、世界遺産との連携、体験型観光の推進などの取り組みを行い、地域の振興につなげてまいりたいと考えております。



和歌山県知事 木村 良樹

【洋上追悼式典】



(左) 式典の会場となった海上自衛隊の呉地方総監部所属護衛艦「まつゆき」(全長130m・排水量3,050トン)



(上) 殉難将士の冥福を祈り、出席者全員で黙祷を捧げました。



(左) 遭難海域へ献花を行うカラハンオール海軍大将

【文化交流事業】

12日には串本町文化センターにおいて文化交流事業が開催され、料理教室、写真展、エブル展、音楽祭などの催しに多くの方が参加し、トルコ文化に親しみました。



(上) 圧巻だった海上自衛隊音楽隊のコンサート
(左) トルコの伝統楽器によるコンサート。左はトルコを代表する弦楽器「サズ」奏者の藤井良行さん、右は片面太鼓「ダルブッカ」を演奏する立岩潤三さん。



(右) 日本の墨流しによく似たトルコの伝統工芸「エブル」の作品展
(左) トルコ人シェフによる家庭でできるトルコ料理教室



【陸上追悼式典】



(上) 慰霊碑に献花される高円宮妃殿下 (右) 追悼文を奏上される妃殿下
(中) 式典は激しい雨が降り続く中、執り行われました。
(左) ウナイドゥン大使は「トルコ国民の温かい思いを串本の方々に伝えたい」と挨拶を行いました。

雨の中、殉難将士を追悼

日本・トルコ友好115周年記念事業

明治23年のトルコ軍艦エルトゥール号遭難から今年115年という節目の年。この地で命を落とした57名の将士たちの冥福と両国の友好関係の発展を願い、11月11日・12日に日本・トルコ友好115周年記念事業が開催されました。

11日の午前中には、大島樫野崎沖の工号遭難海域において洋上追悼式典が挙行され、会場となった海上自衛隊護衛艦「まつゆき」の甲板では、トルコ海軍総司令官イネル・カラハンオール海軍大将やソルマズ・ウナイドゥン駐日トルコ特命全権大使ら64名の出席者が黙祷を行い、犠牲者の眠る海へ献花を行いました。

また同日午後からは、高円宮妃殿下をお迎えし、工号遭難慰霊碑前において陸上追悼式典が行われ、地元樫野区の方やトルコ関係者など20名が参列しました。高円宮妃殿下は「愛する家族を故国に残し、嵐の海に尊い命を失われた皆様、そして残されたご家族のことを思うと心が痛みます。しかしその同じ海は今もなお両国をつないでいます。過去にあったものに思いを致し、未来へつなげていくこの式典に参加し、私も皆様の志を大切にしていきたいと思えます。」と追悼の言葉を述べられ、冷たい雨が降り続く中、慰霊碑に献花されました。

683名が健脚競う

第4回串本SUNSETマラソン



一斉にスタートする選手たち
(写真は5.9の部)

10月29日、潮岬渡後の芝生をメイン会場に旧串本町から数えて4回目となる「本州最南端串本SUNSETマラソン」が開催されました。この日町内外から集まった683名の参加者は、ハーフマラソン5.9、3.9クロスカントリー、2.9クロスカントリーの4つの種目に分かれ、日鍛えた健脚を競いました。

(上) 望楼の芝生内で行われたクロスカントリー
(左) ハーフマラソンは堀木暢人さんがトップでゴール



当日は天気心配されたものの、午前中に少し雨がぱらついたり、日陰が顔をのぞかせ、ハーフマラソンのランナーがゴールする頃には「日本の夕陽百選」にも選ばれる潮岬の美しい夕陽がランナーを出迎えていました。

レース結果 (敬称略)

ハーフマラソン

男子18~29歳の部	1位 岸本 泰彦 (愛知県) 1時間17分04	女子18~29歳の部	1位 米本 珠美 (大阪府) 1時間32分39
2位 谷本 卓也 (田辺市)	2位 本多 麻里代 (和歌山県)	2位 山本 洋子 (大阪府)	2位 荒玉 典子 (兵庫県)
3位 小久保 敬史 (三重県)	3位 伊藤 祥 (埼玉県)	3位 阪本 静子 (兵庫県)	
男子30~39歳の部	1位 堀木 暢人 (串本町) 1時間16分10	女子30~39歳の部	1位 山本 洋子 (愛媛県) 1時間30分37
2位 波部 聡 (大阪府)	2位 荒玉 典子 (大阪府)	2位 山本 洋子 (大阪府)	2位 山本 洋子 (兵庫県)
3位 岸本 康孝 (大阪府)	3位 阪本 静子 (兵庫県)	3位 阪本 静子 (兵庫県)	
男子40~49歳の部	1位 堀田 賢司 (大阪府) 1時間20分17	女子40~49歳の部	1位 池村 秀代 (大阪府) 1時間35分11
2位 小原 志和 (愛知県)	2位 村上 路子 (大阪府)	2位 村上 路子 (大阪府)	2位 村上 路子 (大阪府)
3位 浜 勇輝 (大阪府)	3位 村野 智香子 (串本町)	3位 村野 智香子 (串本町)	
男子50~59歳の部	1位 小西 謙雄 (奈良県) 1時間21分51	女子50~59歳の部	1位 山本 悦子 (大阪府) 1時間51分51
2位 山根 定雄 (鳥取県)	2位 新谷 千子 (田辺市)	2位 新谷 千子 (田辺市)	2位 新谷 千子 (兵庫県)
3位 國部 徳男 (高知県)	3位 御所園ゆみ子 (兵庫県)	3位 御所園ゆみ子 (兵庫県)	
男子60歳以上の部	1位 田淵 高行 (美浜町) 1時間31分00	女子60歳以上の部	1位 石井 佳代 (大阪府) 1時間53分15
2位 片山 正一 (奈良県)	2位 岸 祐子 (兵庫県)	2位 岸 祐子 (兵庫県)	2位 岸 祐子 (千葉県)
3位 石井 立雄 (大阪府)	3位 赤石 祐子 (千葉県)	3位 赤石 祐子 (千葉県)	

5 km

高校生以上 男子	1位 中川 正治 (大阪府) 16分34秒	中学生以上 男子	1位 坂本 高斗 (すさみ町) 17分37秒
2位 清水 秀紀 (すさみ町)	2位 堀下 健和 (新宮市)	2位 玉置 悠希 (田辺市)	2位 玉置 悠希 (田辺市)
3位 堀下 健和 (新宮市)	3位 堀下 健和 (新宮市)	3位 堀下 健和 (新宮市)	3位 堀下 健和 (新宮市)
高校生以上 女子	1位 中川 千穂子 (和歌山県) 20分08秒	中学生以上 女子	1位 田中 奈美 (串本町) 19分12秒
2位 渡利 美希 (串本町)	2位 尾崎 南海 (三重県)	2位 尾崎 南海 (三重県)	2位 尾崎 南海 (三重県)
3位 岡崎 紀子 (新宮市)	3位 内久保 梨紗 (田辺市)	3位 内久保 梨紗 (田辺市)	

3 km クロスカントリー

男子	1位 堀崎 高昭 (徳島市) 11分25秒	女子	1位 稲崎 真由 (田辺市) 12分34秒
2位 河 友孝 (田辺市)	2位 河 友孝 (田辺市)	2位 河 友孝 (田辺市)	2位 河 友孝 (田辺市)
3位 河 友孝 (田辺市)	3位 河 友孝 (田辺市)	3位 河 友孝 (田辺市)	3位 河 友孝 (田辺市)

2 km クロスカントリー

男子	1位 高野 浩人 (田辺市) 7分35秒	女子	1位 中井 愛華 (すさみ町) 09分01秒
2位 高野 浩人 (田辺市)	2位 高野 浩人 (田辺市)	2位 高野 浩人 (田辺市)	2位 高野 浩人 (田辺市)
3位 小西 伊吹 (串本町)	3位 小西 伊吹 (串本町)	3位 小西 伊吹 (串本町)	3位 小西 伊吹 (串本町)



10名の方々を表彰

平成17年度文化の日町民表彰

11月13日、町民大運動会の会場において多年にわたり旧串本町・旧古座町の発展に尽力された方々に贈られる町民表彰の表彰式が行われました。

◎地方自治功労

方森一夫さん(81) 古座

昭和39年7月から平成17年3月まで40年9ヶ月の長きにわたり旧古座町議会議員を務められ、(平成10年6月、平成12年6月)は議長、地方自治の発展に尽力されました。

西田 新さん(69) 古座

昭和51年7月から平成17年3月まで28年9ヶ月の長きにわたり旧古座町議会議員を務められ、(平成16年7月、平成17年3月)は議長、地方自治の発展に尽力されました。

清水 登さん(81) 中湊

昭和35年7月から昭和16年2月、昭和63年7月から平成3年1月、平成4

年7月から平成16年6月の間、計25年3ヶ月の長きにわたり旧古座町議会議員を務められ、(平成14年6月、平成16年6月)は議長、地方自治の発展に尽力されました。

畑上和繁さん(66) 西向

昭和59年7月から平成16年6月まで20年の長きにわたり旧古座町議会議員を務められ、(平成12年7月、平成14年6月)は議長、地方自治の発展に尽力されました。

鈴木一好さん(66) 潮岬

平成元年2月から平成17年2月まで16年の長きにわたり旧串本町議会議員を務められ、(平成15年2月、平成17年2月)は議長、地方自治の発展に尽力されました。

西谷 悟さん(72) 神野川

昭和63年7月から平成16年6月まで16年の長きにわたり旧古座町議会議員を務められ、地方自治の発展に尽力されました。

高砂健己さん(77) 二色

平成4年9月から平成17年3月まで12年7ヶ月の長きにわたり旧串本町選挙管理委員を務められ、(平成12年9月、平成17年3月)は委員長、公平公正な選挙事務の執行に尽力されました。

◎消防功労

榎田義昭さん(77) 古座

昭和24年6月から平成17年3月まで55年10ヶ月の長きにわたり旧古座町消防団員を務められ、(平成14年1月、平成17年3月)は団長、人命と財産の保全に尽力されました。

西地 健さん(69) 田原

昭和38年12月から平成17年3月まで41年4ヶ月の長きにわたり旧古座町消防団員を務められ、人命と財産



表彰式後の記念撮影。左から方森さん、西田さん、畑上さん、松原町長、鈴木さん、西谷さん、高砂さん、濱口さん。

の保全に尽力されました。
濱口舟二さん(65) 須江
昭和40年7月から平成17年3月まで39年9ヶ月の長きにわたり旧串本町消防団員を務められ、人命と財産の保全に尽力されました。

串本から火災をなくそう

平成17年秋の火災予防運動

11月9日から15日にかけての秋の火災予防運動期間中、町内でも様々な行事が行われました。14日には串本地区の独居老人世帯などを対象に防火講習が実施され、暖房器具などの火の元や、消火器や緊急通報装置の設置状況、地震発生時の避難場所などについて消防職員が指導を行いました。15日には、串本港串本支部の協力により、県漁道屋外タンク貯蔵所から出火したとの想定で消火訓練が実施され、耐熱スーツに身を包んだ隊員たちが泡消火剤や噴水のように水が吹き上がる水幕ホースといった特殊な機材を用いて消火活動を行いました。



県漁道屋外タンク貯蔵所での消火訓練



消防職員による防火講習

放火による火災の防止

「放火」及び「放火の疑い」による火災は、昭和60年以降連続して出火原因のトップを占めています。傾向としては冬から春先、及び夜間から明け方にかけて多く見られます。放火火災を防ぐためには一人ひとりの心がけだけでなく、地域ぐるみの環境作りが重要です。



住居の放火対策

○住居の戸締まりは徹底し、外部からの侵入を防ぎましょう。
○住居の周りは整理整頓し、特に燃えやすい物は放置しないようにしましょう。
○照明を設置するなどして暗がり無くし、放火されにくい環境作りを努めましょう。

車両の放火対策

○夜間に路上や空き地などへの不用意な駐車はやめましょう。
○ボディーカバーにも防災製品を使用するなどの工夫をしましょう。

○施設していない車内の内部へ放火するケースもみられます。施設管理は徹底しましょう。

地域の防火対策

○夜間、放置されたゴミや新聞雑誌等に放火するケースが見られます。ゴミを放置しないなど、ゴミ集積場の環境づくりを地域ぐるみで実施しましょう。
○ゴミは指定された場所、日時以外には出さないようにしましょう。住民一人ひとりのモラルの高揚を図ることも防火対策の一つです。

町章圖案にご応募 ありがとうございます

9月1日～10月31日の間、串本町の町章圖案を募集いたしましたところ、以下のとおり、全国の皆さんからたくさんのご応募をいただきました。ご応募ありがとうございました。

応募総数 475点
 町章图案内訳：県外応募者 70名
 県内応募者 31名
 町内応募者 134名

※今後、優秀作品4点及び最優秀作品（傑出作品）1点を審査委員会において選定いたします。審査結果は広報、ホームページ等で発表いたします。

■串本町町章圖案選定委員の募集について

上記町章圖案の優秀作品及び最優秀作品を選定していただく「串本町町章圖案選定委員」を3名募集いたします。（応募はボランティア）

▼応募条件

串本町町章圖案に未応募で、デザイン業務に携わっている方に限ります。

※応募希望の方は、12月20日までに応募用紙にて応募ください。（応募用紙は町章ホームページまたは総務課にあります）詳しくは総務課まで。☎0735-62-0551



田原区に完成した新「八幡橋」。国道42号沿いにイセエビのモニュメントが設置されています。

新「八幡橋」が完成

田原区国道42号線沿い

田原区で国道42号線から下田原港まで国民宿舎「あちふね」に通じる新しい八幡橋が完成し、16日から供用が開始されました。この新八幡橋は相模山脈の下田原港整管工事の一環で建設されたもので、橋長約107メートル、幅員は9.75メートルと旧橋の倍近い広さで、観光バスなどの大型車両も対面通行が可能になりました。また、交差点には新たに信号機が設置され、同日、関戸区役所による点灯式も行われました。

（先月号から引き続き、実現した遊歩公約について）

④ゴミ袋の販売価格の見直し
 すでに4月1日の合併時にゴミ袋は300円に変更されて実施されてきました。これを10月1日より、旧串本町は値下げして、旧古座町は従来どおりの200円としました。（50リットル10枚入り）住民の皆さま方の重税感をいくぶんかでも軽減できたのではないかと思っております。

⑤人事交流

国や県とのパイプを活かした人事交流として文部科学省より教育長として手塚健郎氏を迎えました。同氏は44歳の壮年真つ只中です。町の教育のために活躍してくれることを期待しております。

また、公約のうち、現在すすめているものは次のとおりです。

①防災タワーの建設（二基）

年度内実現を目指しています。

②新病院建設のための「病院問題検討委員会」の設置

財政的にも、また医師の招聘等についても最も困難を極める病院建設問題については、10月20日に第1回の会議をもちました。

町長随想



松原 繁樹

今後はこれら公約の早期実現のために誠心誠意、全力をつくして対応してまいります。そのためには町民の皆さまの更なるご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。
 また、私はこの「広報くしもと」に、皆さまから寄せられたご意見やご要望を紹介するコーナーを設けたいと考えております。町政や町づくりについて、皆さまが普段感じておられることを、役場企画課までお寄せください。

ご意見募集

町政、町づくりなど役場の仕事について皆さまの声を聞かせください。皆さまから寄せられたご意見は今後の町政運営の参考とさせていただきます。その一部を広報紙面にて公開させていただきます。

【方法】

郵送・FAX・メールにてお寄せください。
 〒649-3592 串本町串本1800
 串本町役場企画課「ご意見募集」係
 fax 0735-62-6970
 kikaku@town.kushimoto.wakayama.jp

■平成16年度 診療科別・居住地別患者動向調べ（入院）

（串本病院）

	内科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	産婦人科	小児科	泌尿器科	皮膚科	リハビリ科	計	割合
旧串本町	17,683	3,014	5,752	0	0	715	/	0	/	/	27,164	90.5
旧古座町	415	41	190	0	0	198	/	0	/	/	844	2.8
古座川町	155	41	286	0	0	106	/	0	/	/	588	2.0
すさみ町	69	27	143	0	0	28	/	0	/	/	267	0.9
那智勝浦町	51	137	0	0	0	120	/	0	/	/	308	1.0
その他	275	54	236	0	0	279	/	0	/	/	844	2.8
合計	18,648	3,314	6,607	0	0	1,446	/	0	/	/	30,015	100.0

（古座川病院）

	内科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	産婦人科	小児科	泌尿器科	皮膚科	リハビリ科	計	割合
旧串本町	764	537	138	0	0	/	0	/	0	0	1,439	8.8
旧古座町	4,013	1,512	1,371	0	0	/	0	/	0	0	6,896	42.0
古座川町	4,370	1,421	778	0	0	/	0	/	0	0	6,569	40.0
すさみ町	0	0	0	0	0	/	0	/	0	0	0	0.0
那智勝浦町	246	434	679	0	0	/	0	/	0	0	1,359	8.3
その他	54	32	76	0	0	/	0	/	0	0	162	1.0
合計	9,447	3,936	3,042	0	0	/	0	/	0	0	16,425	100.0

■平成16年度 診療科別・居住地別患者動向調べ（外来）

（串本病院）

	内科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	産婦人科	小児科	泌尿器科	皮膚科	リハビリ科	計	割合
旧串本町	23,463	5,970	15,896	1,853	3,155	2,190	/	1,237	/	/	53,764	86.7
旧古座町	1,651	439	1,248	180	310	504	/	175	/	/	4,507	7.3
古座川町	432	190	403	61	145	304	/	109	/	/	1,644	2.7
すさみ町	147	112	135	8	27	102	/	7	/	/	538	0.9
那智勝浦町	84	52	140	18	19	163	/	11	/	/	487	0.8
その他	335	104	200	21	30	370	/	15	/	/	1,075	1.7
合計	26,112	6,867	18,022	2,141	3,686	3,633	/	1,554	/	/	62,015	100.0

（古座川病院）

	内科	外科	整形外科	眼科	耳鼻咽喉科	産婦人科	小児科	泌尿器科	皮膚科	リハビリ科	計	割合
旧串本町	2,409	814	1,234	78	653	/	2,462	/	17	0	7,657	12.4
旧古座町	17,530	3,008	11,238	1,191	956	/	1,710	/	207	0	35,840	58.0
古座川町	7,525	1,241	3,683	407	581	/	849	/	119	0	14,405	23.3
すさみ町	0	0	0	0	0	/	0	/	0	0	0	0.0
那智勝浦町	962	613	690	59	88	/	367	/	55	0	2,834	4.6
その他	222	182	208	160	125	/	176	/	21	0	1,094	1.8
合計	28,648	5,858	17,053	1,895	2,403	/	5,564	/	419	0	61,840	100.0

※「割合」欄については、小数点第2位を四捨五入していますので、各教使の合計は必ずしも合致しません。



串本町文化センターで行われた第1回検討委員会

■両病院の規模及び職員数

	串本病院	古座川病院
位置	串本(1号)	古座川(2号)
近隣施設	近畿大学	国立西大 - 和歌山(前山) 西大)
診療科	内科、外科、整形外科、産婦人科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科	内科、外科、整形外科、小児科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科
病床数	一般 133床 療養 43床	一般 60床
職員数	常勤医師 8人 非常勤医師 3人 正看護師 38人(臨時2人) 准看護師 7人(臨時8人) 薬剤師 3人 事務員 8人(臨時1人) 給食 1人 放射線 2人 臨床検査 2人(臨時1人) 理学療法士 3人 リハビリ助手(臨時1人) 看護補助(臨時6人) 介護補助(臨時11人) ボイラー 1人 情報員(臨時3人) 計62人(臨時42人)	常勤医師 8人 非常勤医師 8人 正看護師 21人(臨時8人) 准看護師 22人(臨時7人) 薬剤師 3人 事務員 8人(臨時5人) 給食 1人 放射線 3人 臨床検査 4人(臨時1人) 理学療法士 4人 放射線助手(臨時4人) 看護補助(臨時5人) 同 業 員(臨時2人) 計46人(臨時32人)
診療室	訪問看護ステーション 在宅介護支援センター	
その他	人口透析 14床 古座川(三尾川)診療所へ中 医師・看護師派遣	

平成17年6月1日現在

串本病院を古座川病院の統合、新病院の建設など、病院に係る問題について総合的な検討を行う串本町病院問題検討委員会が設置されました。町内公共の団体、単行法機関並びに住民代表など20名の委員によって構成され、10月20日の第1回検討委員会では、会長に中富雄四郎氏、副会長に早川修氏が選出されました。また11月4日の第2回委員会では、串本・古座川の両病院がおかれた現状等について報告が行われました。今月号では会議に提出された両病院の現状に関する資料についてその一部をご紹介します。

串本町病院問題検討委員会が
設置されました

よろこび
かなしみ

※広報への掲載を希望されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

(10月受付分 敬称略)



お誕生おめでとう
「さいます

出生児氏名(届出人)(地区)
湯元さくら 将美 須江
宮川 竜 園野川
丸本実美恵 明 園野川
丸本 樹 園野川
中島 進 悟 園野川
黒田 美涼 裕二 出雲
谷口 遼 正宗 潮岬
良知亜衣莉 輝隆 二色
杉本 隆真 晴 申本
東 唯衣 利栄 申本
鈴木 優良 博 潮岬



いつまでも
お幸せに

沖 純平 伊申 姫
松本 幸子 有田
寺本 裕紀 申本
西川 千秋 園野川
大内 秀之 潮岬
岡野 優美 申本
松下 佐史 古座川町
日下 桂



「冥福を
お祈りいたします

笹畑 恒雄 申本
岩谷 周三 櫻野
岩谷 昌保 櫻野
奥村 命二 二色
西川 香代子 須江
峠 和代 申本
村上 秀二 田並上
矢倉 美智代 申本
丹野 孝一 田並
長嶋 壽賀 和深
北山 重夫 申本
羽田 壽一郎 有田
土屋 昭二 申本
野原 文教 園野川
山本 時津 田並
植村 明治 古座
橋 岩治 古座
岩本 忍 西向
尾崎 壽雄 津荷
清原 清 古座
畑中 ヤスノ 上田原

「寄付ありがとうございました
「さいます

◇松並智敏さん(大阪府)から、亡

年末年始のごみの収集について

12月31日～1月3日の間、全地区のごみの収集は休みとなります。また、ごみ処理場への直接搬入も下記のとおり休みとなりますので、ご注意ください。1月4日から平常どおり収集を行います。

【ごみ処理施設の年末年始休業日】

- ◇ごみ処理場(田並) ☎0735-66-0629
12月31日(土)～1月3日(火)
- ◇清掃センター(田原) ☎0735-74-0368
12月29日(木)～1月3日(火)

※ごみ処理施設の通常時の営業日は平日、第2・第4土曜、第1日曜です。受付時間は午前9時～午後5時です。
※ごみはごみのトナリーで収集日を確認しておきましょう。

- ◇岩谷すむよさん(津野)から、亡
夫高保の香典返しとして社会
老人クラブへ。
- ◇北嶋恵信さん(串本)から、亡母
(ふさ子)の香典返しとして社会
福祉協議会へ。
- ◇尾崎フマエさん(津賀)から、亡
母(香織)の香典返しとして社会
福祉協議会へ。
- ◇吉田一先生さん(中津)から、亡父
(又少助)の香典返しとして社会
福祉協議会へ。
- ◇松原智樹さん(串本)から、亡母
津久恵の香典返しとして社

- ◇安原通博さん(津野)から、亡父
(三二)の香典返しとして社会福
祉協議会へ。
- ◇村上繁良さん(田並上)から、亡
子(孝三)の香典返しとして社会
福祉協議会へ。
- ◇川本ちよ子さん(田原)から、亡夫
(三郎)の香典返しとして社
会福祉協議会へ。
- ◇朝野一郎さん(串本)から、亡母
(ユサエ)の香典返しとして社会
福祉協議会へ。

年末年始の業務について

(○日は通常通りの業務となります)

	17年 12月 23日 (祝)	24日 (土)	25日 (日)	26日 (月)	27日 (火)	28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)	31日 (土)	18年 1月 1日 (祝)	2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)
役 場	休	休	休	○	○	○	休	休	休	休	休	休	休	休
公 民 館	休	休	休	○	○	○	休	休	休	休	休	休	休	休
図 書 館	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休
串本病院	休	○	休	○	○	○	休	休	休	休	休	休	休	休
古座川病院	休	休	休	○	○	○	休	休	休	休	休	休	休	休
総合運動公園 サン・サンランド	○	○	○	休	○	○	○	休	休	休	休	休	休	休
サンゴの湯	○	○	○	休	○	○	○	休	休	休	休	休	休	休
串本町B&G 海洋センター	○	○	○	休	○	○	休	休	休	休	休	休	休	休

※休業期間中、役場では、出生、婚姻、死亡届の受付のみ行っています。各種証明書の発行は行っておりません。
※図書館は図書整理のため、12月22日(木)～1月9日(月)の間、休館となります。
※サン・サンランド、サンゴの湯は3日より通常どおりの営業となり、毎週月曜日(日曜日が休日の場合は翌日)が休業日となります。

- ◇父後臣の供養として潮岬老人クラブ及び香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇村上直明さん(潮岬)から、亡母千鶴の供養として潮岬老人クラブへ。
- ◇瓜田弘幸さん(潮岬)から、亡父(弘)の供養として潮岬老人クラブ及び社会福祉協議会へ。
- ◇西川千早さん(串本)から、亡母(香代子)の香典返しとして須江老人クラブ及び社会福祉協議会へ。
- ◇尾崎靖さん(田並)から、亡母(は)の香典返しとして田並老人クラブ及び社会福祉協議会へ。
- ◇城下堅司さん(奈良県香芝市)から、亡姉(喜久美)の追善供養として田並上老人クラブ及び香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇岡村裕充さん(串本)から、亡父(三五郎)の供養として串本第三老人クラブ及び社会福祉協議会へ。
- ◇南慶一さん(串本)から、社会福祉施設整備寄附金として串本町へ。
- ◇平井益人さん(大島)から、亡母(でん)の香典返しとしてつばさ共同作業所及び社会福祉協議会へ。
- ◇森下烈さん(西向)から、亡母(ひさ子)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇博多厚司さん(田辺市)から、亡父(重利)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇芝芳一さん(大島)から、亡母(トリエ)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇柿本久代さん(古田)から、亡夫(滿次)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇藪つやさん(田並)から、亡夫芳次郎の香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇小野広広さん(堺市)から、亡母(せまふ)の香典返しとして田並老人クラブ及び社会福祉協議会へ。
- ◇嶋英一さん(和歌山市)から、亡父(恒夫)の香典返しとして社会福祉協議会へ。
- ◇末本一平さん(潮岬)から、亡義母(長田ナラエ)の香典返しとして社会福祉協議会へ。

お知らせ＆行事

募集

宅地売払いのご案内

串本町では、町所有の土地の購入希望者を次のとおり募集しています。

▼売払い物件

串本町中湊105番地10
宅地165・29平方メートル
売却価格723万9,702円

串本町中湊105番地11
宅地164・14平方メートル
売却価格735万3,472円

▼申込みについて

申込み等に関する詳しい内容につきましては、串本町役場管理課 管財係（☎073517210081）へお問い合わせ下さい。

お知らせ

児童扶養手当制度

児童扶養手当とは、父母の離婚・父の死亡などにより父と生計を同じくしていない児童について手当てを支給する制度で、母子家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。

▼支給の対象

父母の離婚・父の死亡の他に、父が児童を1年以上遺棄している場合なども支給の対象となります。ただし、母や養育者が公的年金や遺族補償を受けていたり、所得額が一定以上の場合、手当は支給されません。

▼支給金額（月額）

全部支給 41,880円
一部支給 41,870円
19,880円

（第二子は5,000円、第三子以降は一人につき3,000円加算）

※児童扶養手当について詳しくは、役場保健福祉課（☎07351621055）までお問い合わせ下さい。

第57回人権週間

12月4日～10日は第57回人権週間です。

▼啓発重点目標

育てよう 一人一人の人権意識
思いやりの心・かけがえない命を大切に！

▼強調事項

○男女共同参画社会を実現しよう
○子どもの人権を守ろう
○高齢者を大切にすることを育てよう
○障害のある人の完全参加と平等

12月5日（月）
午後1時30分～3時30分
▼場所
串本町文化センター及び古座分庁舎

- 連絡先
- 串本町役場本庁舎 TEL 62-0555
 - 串本町役場古座分庁舎 TEL 72-0081
 - 串本病院 TEL 62-0635
 - 古座川病院 TEL 72-0280
 - 学校教育課 TEL 62-6066
 - 生涯学習課 TEL 62-0006
 - 串本町立図書館 TEL 62-4653
 - 保健センター TEL 62-6206
 - サンゴの湯 TEL 62-2001
 - B&G海洋センター TEL 62-5540
 - 国民宿舎あらふね TEL 74-0124
 - 町内放送案内 TEL 62-3200
 - 串本町ホームページアドレス
http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/
 - 串本町メールアドレス（代表）
kikaku@town.kushimoto.wakayama.jp

※相談は人権擁護委員または行政相談委員がお受けします。

※串本町の人権擁護委員・行政相談委員は次のとおりです。

- | | | | |
|-------|------------|------|-----------|
| 鳥居信次郎 | 出雲1615-116 | 村上正人 | 和深1061 |
| 前芝英子 | 串本1241-11 | 笠谷悠史 | 潮岬1415-13 |
| 笠嶋征男 | 串本1381-11 | 神崎博 | 田原478 |
| 川名昭弘 | 津荷313-4 | 谷本節代 | 古田415 |
| 中林孝治 | 上野山139 | | |

地球にやさしい

電車の利用を

最近では、和歌山、大阪、あるいは名古屋などにお出かけになる時、多くの方が自動車を利用されるのではないのでしょうか。自動車は確かに便利ですが、多くの一酸化炭素を排出するといった面もあります。それに比べ、電車は一度にたくさんの人を運ぶことができ、環境に大変配慮された乗り物です。そんな地球に優しい電車、皆さんも積極的に利用しましょう。

紀勢本線活性化促進協議会

平成18年度交通安全年間スローガン募集

和歌山県及び交通事故をなくする県民運動推進協議会では、平成18年度中に県内で使用する交通安全年間スローガンを募集します。今回募集するスローガン入選作品は、平成18年度の交通安全運動の実施要綱に掲げるなど、交通安全活動に幅広く使用させていただきます。



◆主催
和歌山県・交通事故をなくする県民運動推進協議会

◆募集期間
11月1日（火）～平成18年1月16日（月） 必着

◆応募資格
県内に居住または県内に通学、通勤している方

◆応募区分
①子どもの部（小・中学生の作品に限ります。）
②高齢者の部（平成18年1月16日現在で満65歳以上の方の作品に限ります。）
③一般の部（子どもの部、高齢者の部以外の方の作品に限ります。）

◆テーマ
交通安全に関するものであればテーマは自由です。特に下記①～③を重点テーマとします。

①運転者（同乗者を含む）に対するもの
②歩行者、自転車利用者に対するもの
③高齢者の交通安全（安全な横断など）

◆その他
・審査の結果は、入賞者のみ本人あてに通知します。
・入賞作品は、交通安全啓発等に使用し、目的外の使用はしません。また、応募原稿は一切返却しません。
・入賞作品の著作権等一切の権利は、主催者側に帰属します。

◆送り先
〒640-8585（この郵便番号を記入すれば住所の記載は不要です）
和歌山市小仏通1-1 和歌山県環境生活部共生推進局 県民生活課 生活安全班 あて
Tel 073-441-2350 Fax 073-433-1771
Eメール e0313001@pref.wakayama.lg.jp

あっそつだ！ 今年の賞金いくらかかな？

和歌山労働局では、和歌山県最低賃金を時間額69円に改正決定し、平成17年10月1日から適用しています。

①最低賃金は、常用労働者のみでなく、臨時・パート・アルバイトなど全ての労働者に適用されます。

②最低賃金には、精皆勤手当・通勤手当・家族手当・賞与等は含まれません。

③「鉄鋼業」「百貨店・総合スーパー」については、これより高い産業別最低賃金が適用されます。

③小・中学生に交通安全を呼びかけるもの

◆応募方法
はがき等による郵送、FAX、Eメールのいずれかにより下記送り先まで応募してください。ただし、応募区分・郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・職業（会社名または学校名・学年等）・電話番号を必ず記載してください。また、学校、事業所等で取りまとめて応募される場合も同様に記載をお願いいたします。

◆賞
○交通安全年間スローガン最優秀作品
子どもの部 2点/高齢者の部 1点/一般の部 2点
○交通安全年間スローガン佳作
子どもの部 5点以内/高齢者の部 5点以内/一般の部 5点以内

※いずれの賞も、交通安全をなくする県民運動推進協議会会長賞状と記念品を贈呈させていただきます。なお、最優秀者は、平成18年度交通安全をなくする県民運動推進協議会総会において表彰されます。

◆その他
・審査の結果は、入賞者のみ本人あてに通知します。
・入賞作品は、交通安全啓発等に使用し、目的外の使用はしません。また、応募原稿は一切返却しません。
・入賞作品の著作権等一切の権利は、主催者側に帰属します。

◆送り先
〒640-8585（この郵便番号を記入すれば住所の記載は不要です）
和歌山市小仏通1-1 和歌山県環境生活部共生推進局 県民生活課 生活安全班 あて
Tel 073-441-2350 Fax 073-433-1771
Eメール e0313001@pref.wakayama.lg.jp

日	曜日	行事内容(時間)	場所	主管課等
1	木	健康相談 1日(9:00~11:00) 2日(9:30~11:00) 5日(9:30~11:00) 6日(9:00~11:00) 9日(9:30~11:00) 12日(13:00~15:00) 16日(13:00~15:00) 26日(9:00~11:00)	潮岬公民館 瀬江健康管理センター 和深公民館 田並公民館 樫野青年会館 保健福祉センター 大島開発総合センター 串本町役場本庁舎	保健福祉課
5	月	人権擁護委員・行政相談 委員全員による特設人権 行政相談 (13:00~15:30)	串本町文化センター 串本町役場古座分庁舎	住民課
9	金	行政相談 (13:00~15:00)	古座福祉センター	住民課
11	日	町内一斉清掃 (7:00~)	町内全域	環境衛生課
13	火	親子教室(ひよこ広場) 6ヶ月~1歳児 (10:00~11:30)	保健福祉センター	保健福祉課
14	水	献血(成分献血主体) (13:00~16:00)	串本町文化センター 前駐車場	保健福祉課
16	金	行政相談 (13:00~15:00)	西向町文化センター	住民課
16	金	親子教室(くちびっこ広場) 2~3歳児 (10:00~11:30)	保健福祉センター	保健福祉課
23	金	樫野崎水仙まつり (10:00~15:00)	樫野崎灯台園地	観光課
27	火	消防団年末警戒 (21:00~2:00)	町内全域	消防団
29	木			

今月の納税

▼税目
○固定資産税(第3期)
▼納期限
12月26日(月)

※また、国民健康保険税(第9期)、介護保険料(第9期)の納期限が1月4日(水)となっております。
※12月は「市町村・県合同滞納整理強化月間」です。納税はお早めにご対応ください。

**12月11日(日)は
町内一斉清掃の日です**

「美しい町づくり」のため
みんなで参加しましょう。



— 串本町美化推進協議会 —

編集後記

トルコ115周年の陸上式典は開式直前から大粒の雨が落ち始め、バケツをひっくり返したような大雨と、テントの屋根がめくれ上がるのではという風の中での式典となり、カメラを濡らしながらの大変な撮影となりました。以前からトルコ人が樫野崎を動れると云った兵士たちの涙雨が降ると言われませんが、今回の追悼式典も兵士たちに参加者の思いが届いたのでしょうか。(N)

今年の火災・救急件数
— 11月1日現在 —

火災件数	救急件数
建物 3件	交通 77件
林野 0件	急病 602件
その他 2件	その他 315件
合計 5件	合計 994件

火災のない 住みよい豊かな町づくり

**石綿による疾病に係る
労災補償制度**

石綿にさらされる業務に従事していた労働者の方へ

石綿にさらされる業務に従事していた労働者の方については、将来、原発性肺がん、中皮腫等の健康被害が生じるおそれがあります。特に中皮腫については、石綿との因果関係が強く指摘されています。また、原発性肺がん及び中皮腫とも石綿にさらされてから発症までの期間が非常に長く、原発性肺がんでは15~40年、中皮腫で20~50年との特徴があります。

原発性肺がんや中皮腫等を発症しており、それが業務により石綿にさらされたことが原因であると認められた場合には、次のような補償を受けることができます。

- 疾病の治療に必要な補償
- 賃金を受けられない場合の補償
- 死亡した場合には、遺族に対する補償

※詳しくは労働基準監督署へご相談ください。

労災保険の費用徴収制度

労働者を1人でも雇っている事業主は、労災保険の加入手続きを行わなければなりません。

平成17年11月1日から、労災保険未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されます。これにより、事業主が労災保険の加入手続きを怠っていた期間中に労災事故が発生した場合、さかのぼって保険料を徴収する他に、労災保険から給付を受けた金額の100%または40%を事業主から徴収することになります。

※費用徴収制度の詳細については、厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省ホームページ
<http://www.hhlw.go.jp>

平成18年串本町成人式

平成18年串本町成人式を次の日程で開催いたします。

▼日時
平成18年1月3日(火)
午後1時30分から

▼場所
南紀串本ロイヤルホテル

▼旧串本町対象者
昭和60年4月2日から昭和61年4月1日の間に生まれた方

▼旧古座町対象者
昭和59年4月2日から昭和61年4月1日の間に生まれた方

※串本町に住居登録をされている該当者の方にはご案内を差し上げますが、住民登録をされていない当町出身者の方で、串本町の成人式に出席を希望される方は、生涯学習課までお申し込みください。

※式は、パーティ形式で開催する関係上、往復はがきで出席の確認をさせていただきます。

※お申込みは随時受け付けますが、12月9日を過ぎると該当者名簿に記載されませんので、ご了承ください。

※詳しくは生涯学習課 ☎0735-16210006 までお問い合わせください。

樫野崎灯台一般公開

田辺海上保安部航行援助センター・串本地区事務所では、串本町が主催する「水仙まつり」に協賛し、次の日程で樫野崎灯台の一般公開を実施します。

▼日時
12月23日(金)
午前9時~午後4時

※樫野崎灯台と、巡視船「こうや」のカラー版パーパークラフトセットを先着100名様に、同巡視船「こうや」のA3、A4サイズ完成品を計20名様にプレゼントします。

※荒雨天の場合は中止となります。

▼連絡先
田辺海上保安部航行援助センター
串本地区事務所
TEL 0735-16210522
FAX 0735-16210675

檜野崎水仙まつり

日時 12月23日(金)～25日(日)
午前10時～午後3時

場所 檜野崎灯台園地

※園内では檜野崎灯台を設計した英国人技師が持ち込んだと言われる水仙12万本が咲き誇ります。



【実施内容】

○水仙の苗プレゼント
(1日50鉢限定)

○串本町の地場産品販売
(25日のみ)

○檜野崎灯台特別開放
(23日のみ 午前9時～午後4時)

※檜野崎灯台と巡視船「こうや」のペーパークラフトを先着100名様に、巡視船「こうや」のA3・A4サイズ完成品を20名様にプレゼントします。

■主催／串本町

■お問い合わせ先／串本町役場観光課 (☎ 0735-62-0555)